

環境研究総合推進費 H27-31 実施課題一覧

参考資料16

	課題番号	課題名	研究代表者	実施研究機関	開始	終了
H27	4RF-1302	環境DNA技術を用いた生物分布モニタリング手法の確立	土居 秀幸	兵庫県立大学	H25	H27
	4-1401	特定外来生物の重点的防除対策のための手法開発	五箇 公一	国立研究開発法人国立環境研究所	H26	H28
	4-1406	水草バイオマスの持続可能な収穫と利活用による湖沼生態系保全技術の確立	伴 修平	滋賀県立大学	H26	H28
	4-1408	遺伝子編集技術を用いた不妊化魚による外来魚の根絶を目的とした遺伝子制圧技術の基盤開発	岡本 裕之	国立研究開発法人水産総合研究センター	H26	H28
	4RF-1402	種内競争を用いた特定外来生物（オオヒキガエル）の駆除法の開発	原村 隆司	京都大学	H26	H28
H28	4-1401	特定外来生物の重点的防除対策のための手法開発	五箇 公一	国立研究開発法人国立環境研究所	H26	H28
	4-1406	水草バイオマスの持続可能な収穫と利活用による湖沼生態系保全技術の確立	伴 修平	滋賀県立大学	H26	H28
	4-1408	遺伝子編集技術を用いた不妊化魚による外来魚の根絶を目的とした遺伝子制圧技術の基盤開発	岡本 裕之	国立研究開発法人水産総合研究センター	H26	H28
	4RF-1402	種内競争を用いた特定外来生物（オオヒキガエル）の駆除法の開発	原村 隆司	京都大学	H26	H28
H30	4-1801	特定外来種オオバナミズキンバイの拡大防止策と効果的防除手法の開発	田中周平	京都大学	H30	H32
H31	4-1801	特定外来種オオバナミズキンバイの拡大防止策と効果的防除手法の開発	田中周平	京都大学	H30	R2
	4-1904	外来アリ類をモデルとした侵略的外来生物管理体系の構築	辻 瑞樹	琉球大学	H31・R1	R3